

2023年7月14日

関越交通株式会社
株式会社東武ストア
片品村振興公社株式会社

片品村の高原野菜を高速バス「尾瀬号」で直送し、東武ストア都内3店舗で販売する客貨混載を実施！

～3者で連携し環境負荷の軽減（CO₂低減）に努めます～



関越交通株式会社（本社：群馬県渋川市、取締役社長：佐藤俊也、以下「関越交通」）、片品村振興公社株式会社（本社：群馬県利根郡片品村、代表取締役：金子賢司、以下「道の駅 尾瀬かたしな」）、株式会社東武ストア（本社：東京都板橋区、取締役社長：木村吉延、以下「東武ストア」）は、関越交通の高速バス路線「尾瀬号」の荷室スペースを活用し、片品村の新鮮な高原野菜を都内の東武ストア3店舗で販売する客貨混載事業を、2021年度より引き続き、2023年7月24日（月）より同高速バスの運行期間（同年10月13日（金）まで）の平日に実施します。

本取り組みは、朝採れの高原野菜（糖度の高いとうもろこしやトマト等）を「道の駅 尾瀬かたしな」に集め、関越交通の高速バス尾瀬号に乗せて運行、終点のバスタ新宿から車庫へ回送する際に東武ストアへ野菜を配送します。これにより、朝採れ野菜が当日の夕方以降、店舗に陳列されお客さまへ提供されます。

2021年度は9月に約2週間、2022年度は7月25日（月）～10月14日（金）の平日に東武ストア勝どき店（東京都中央区）で実施した本取り組みは、多くのお客様に高原野菜を購入いただき好評を得たことから、今年度は昨年と同程度の日数で勝どき店、新たに東雲店（東京都江東区）晴海三丁目店（東京都中央区）でも試験的に実施することといたしました。



本事業により関越交通は高原野菜の輸送収入が生まれ、片品村では東京都での地域PRや販路開拓、東武ストアではお客様サービスの向上や周辺店舗との差別化等を図ることができます。また、地域活性化や既存高速バス輸送・ルート活用による環境負荷への配慮等、様々な面でサステナブルな社会の構築にも寄与していきます。今後も3者で連携し継続実施に向けた各種検討や協力を行ってまいります。

■事業の概要

高速バス尾瀬号 時刻表 (※一部省略)	
大清水	13:10
尾瀬戸倉	13:30
鎌田（野菜積載）	13:45
吹割の滝	13:58
川越的場	16:05
練馬駅（区役所前）	17:00
バスタ新宿	17:30
↓ 回送	
東武ストア勝どき店	18:15頃
または東武ストア晴海三丁目店	18:15頃
または東武ストア東雲店	18:20頃



事業の取り組み詳細

- 1 期 間 2023年7月24日(月)～10月13日(金)の平日(毎月2～3週間)
- 勝どき店 第1弾：7月24日(月)～8月4日(金)の平日10日間
 - 第2弾：8月21日(月)～9月1日(金)の平日10日間
 - (新規)東雲店：9月4日(月)～9月15日(金)の平日10日間
 - (新規)晴海三丁目店：9月25日(月)～10月13日(金)の平日14日間
- ※高原野菜の生育状況により実施期間を変更する場合がございます。
- 2 ねらい
- ・関越交通：バス路線の生産性向上、新たな収益源による路線網維持を図ります。
 - ・片品村：東武ストアでの野菜販売による地域のPRや販路の開拓を図ります。
 - ・東武ストア：お客様サービスの向上や地域の他の店舗との差別化を図ります。
- 3 出荷する主な高原野菜 とうもろこし、トマト等 ※出荷する農産物は日々異なります。
- 4 配送ルート
- ◆片品村農家の方が「道の駅 尾瀬かたしな」へ出荷
 - 道の駅係員が「鎌田」バス停より高速バス「尾瀬号」へ積載
 - ◆関越交通 高速バス「尾瀬号」(大清水～尾瀬戸倉～鎌田～バスタ新宿)
 - 「鎌田」バス停(群馬県利根郡片品村) 13:45 発 → (客貨混載：約175km)
 - バスタ新宿(東京都渋谷区) 17:30 着
 - 回送(勝どき店約12km 東雲店約9km 晴海三丁目店約10km)
 - 各店舗到着(予定：勝どき店18:15 東雲店約18:20 晴海三丁目店18:15)
- 5 高原野菜販売店舗
- 東武ストア 勝どき店 東京都中央区勝どき3-5-5
営業時間 朝8時～深夜12時
 - 東武ストア 東雲店 東京都江東区東雲1-5-19
営業時間 朝9時～夜10時45分
 - 東武ストア 晴海三丁目店 東京都中央区晴海3-9-1
営業時間 朝9時～夜11時

写真左より：

勝どき店・東雲店
晴海三丁目店



<参考>【関越交通(株)の客貨混載事業について】

関越交通株式会社ではヤマト運輸株式会社と、2018年10月16日(火)より群馬県沼田市と同県利根郡片品村間で、路線バスを活用し宅急便を輸送する「客貨混載」を開始しました。本取り組みにより、関越交通は宅急便輸送による新たな収入源が生まれ、ヤマト運輸ではセールスドライバーの走行時間が減り現地での滞在時間が増え、お客さまのご要望にお応えしやすくなりました。2019年5月1日(水)からは、同地域にて客貨混載の便を1便加え、さらに、2019年5月17日(金)からは、渋川～伊香保温泉エリアでの「手ぶら観光サービス」実施にあたり、客貨混載事業を新たに活用しています。

【参考】

2018年10月16日開始事業 http://www.yamato-hd.co.jp/news/h30/h30_65_01news.html

2019年5月17日開始事業 https://www.yamato-hd.co.jp/news/2019/news_190513.html

以上

このニュースリリースのお問い合わせは、下記までお願いします。

関越交通(株) 企画部 ☎0279-22-2020

道の駅尾瀬かたしな ☎0278-25-4644、(株)東武ストア 人事・総務部 ☎03-5922-5111

(参考) 2022 年度実施の様子

■ 片品村鎌田 野菜積み込み 13:45 出発



■ 東武ストア勝どき店 18:30～ 店頭販売



(参考)「道の駅 尾瀬かたしな」で実際に野菜を購入されたお客様からのコメントです。

- ・ 東武ストア(勝どき店)で商品を買って片品村を知り、興味が湧いて実際片品村に足を運んでみました。
- ・ (片品村の)とうもろこしを食べると他のとうもろこしが食べられないと思うほど美味しい。
- ・ トマト嫌いの子どもも片品村のトマトは食べられた。
- ・ インゲンは他のところのものよりも味が濃く、甘みと旨みもある。
- ・ とにかく片品村の野菜はどれも美味しい。

